

## 地域再生計画

### 1. 地域再生計画の名称

榛東村「環境共生を創造する村」再生計画

### 2. 地域再生計画の作成主体

群馬県榛東村

### 3. 地域再生計画の区域

群馬県北群馬郡榛東村の全域

### 4. 地域再生計画の目標

榛東村は、群馬県のほぼ中央に位置し、人口14,600人（平成21年4月1日現在）、面積27.94平方キロメートルで、榛名山の東麓にひらけた東西約10キロメートル 南北約4.5キロメートルの細長い形をしていて、周囲は前橋市、高崎市、渋川市、吉岡町と接している。かつては地理的条件や年間の降水量が少なく水源にも乏しい地域であったが、今では用水路等が整備され緑豊かな田園地帯が広がっている。

近年は、前橋市、高崎市、渋川市などの通勤圏内にあることからベッドタウン化が進み、毎年転入者の増加とともに住宅も建ち並び人口が年々増えているが、住環境整備が遅れたため、河川には未処理の生活雑排水等が流入し、汚濁水による水質の悪化が懸念されてきた。

また、村内には、自害沢川、堂ノ入沢川、駒寄川、午王頭川、蛇ヶ見川、八幡川、天神川、染谷川、唐沢川の9つの河川が流れ、以前はオランダガラシ、オモダカ、セリなどが生え、ウナギ、ドジョウ、カニ、メダカなどが生息し、ホタルも飛び、子供たちは川に入ってドジョウやカニを採るのが楽しみだったが、生態形の変化と供に昔のような清流にはほど遠い状況となってしまった。

村では、生活雑排水を処理するために平成3年から、特に住宅密集地域を重点的に流域関連公共下水道事業と浄化槽の個人設置型事業を実施し、平成11年度からは、地域の集落形成上の特性を考慮し、農業集落排水事業を展開したことにより、平成20年度末の汚水処理人口普及率は81.7%までに達した。

この結果、現在河川は、汚水処理施設の整備により水質の改善及び生活環境の改善が図られ、以前のように川で魚やカニを採って遊べる状態にまでになってきた。

しかし、汚水処理施設が整備されていない地域は、依然として水質の改善は十分とはいえない。

このため、汚水処理施設整備を一層促進し、河川の清流を再生し、昔のように子供が遊べる川づくりを進め、また、従来生息していたホタルやメダカ、ドジョウやカニが川を泳ぎ回る澄んだ川の復活を図ることにより、年に1回「ホタル祭り」等を開催して観光客を誘致するとともに、自然環境を活かした観光産業の推進を図る。また、地域住民にとっても豊かさを実感できる良好な住環境の形成、農村地域の活性化と再生を目指す。

(目標) 汚水処理施設の整備促進 (汚水処理人口普及率を81.7%から90.4%に向上)

## 5. 目的を達成するために行う事業

### 5-1 全体の概要

河川や水路など公共用水域の水質保全を図るため、人口密集地域においては公共下水道事業・農業集落排水事業、集落の形態をなしていない分散して立地する家屋については、合併処理浄化槽により処理をし施設の特徴を分析し適切な汚水処理事業を実施する。

### 5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業

#### (1) 汚水処理施設整備交付金を活用する事業

- ・公共下水道・・・平成16年8月に事業認可
- ・農業集落排水・・・平成17年5月に、事業採択の通知を国より通知を受けている。

#### [事業主体]

- ・いずれも榛東村

#### [施設の種類]

- ・公共下水道、農業集落排水施設、浄化槽 (個人設置型)

#### [事業区域]

- ・公共下水道 榛東村新井・山子田・広馬場地区
- ・農業集落排水施設 榛東村広馬場地区
- ・浄化槽(個人設置型) 榛東村全域 (ただし、下水道認可区域及び農業集落排水処理区域を除く。)

#### [事業期間]

- ・公共下水道 平成22年度～平成26年度
- ・農業集落排水施設 平成22年度
- ・浄化槽 (個人設置型) 平成22年度～平成26年度

#### [整備量]

- ・公共下水道 交付金対象事業  $\phi$  150～200 20,000m  
(単独事業  $\phi$  150～200 5,000m)
- ・農業集落排水施設  $\phi$  75～150 14,000m  
処理場 1ヶ所
- ・浄化槽 75基

なお、各施設による新規の処理人口は下記の通り。

公共下水道・新井・山子田・広馬場地区で 339人、 農業集落排水施設  
長岡地区で631人、 浄化槽 (個人設置型) 300人

#### [事業費]

- 公共下水道 事業費 1,500,000千円  
(うち、交付金 750,000千円)
- 単独事業費 500,000千円
- 農業集落排水施設 事業費 205,000千円  
(うち、交付金 102,500千円)

単独事業費 45,000千円

浄化槽（個人設置型）事業費 14,795千円  
（うち、交付金 4,931千円）  
合計 事業費 1,719,795千円  
（うち、交付金 857,431千円）  
単独事業費 545,000千円

### 5-3 その他の事業

#### ・住環境整備事業

地域の特性や伝統を生かしながら、地域の農業・商業・観光の連携や発展を推進するとともに、新たな産業が育ちやすい環境を整備し活気と活力のある自立性の高い魅力ある村を創出する。

#### ・観光産業推進事業

自然環境を活かし村の農産物の代表的なものを産地化し、ブランド化を目指して現在検討委員会をつくり、観光農業の推進に取り組んでいる。

### 6. 計画期間

平成22年度～26年度

### 7. 目標の達成状況に係る評価に関する事項

計画終了後に、4に示す数値に照らし状況を調査、評価し、公表する。また、必要に応じて事業の内容の見直しを図るために、村の施設整備状況等について評価・検討を行う。

なお、整備された污水处理施設については、水質検査、維持管理等が適切に行われている事について、施設管理者と異なる第三者が行った水質検査等を必要に応じて行う。

### 8. 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

污水处理施設整備計画については、最新のデータに基づいて施設計画を再検討したものであり、既存の「群馬県污水处理施設整備構想」に掲載された計画と異なる計画としたため、次回の都道府県構想の見直し時に反映することとする。